

第9回新ごみ処理施設技術検討委員会会議録(要旨)

I 日 時 平成26年11月6日(木) 16:15~17:00

II 場 所 ホテルヴァン・コーネル 大会議室

III 出席者 荒井 喜久雄委員、荒谷 紀之委員、石丸 正喜委員、鈴木 寛一委員
田中 勝委員、仲島 武子委員、花本 和明委員
(東広島市) 中村 光利
(竹原市) 國川 昭治
(大崎上島町) 菅 文彦
(事務局) 広島中央環境衛生組合
副管理者 清水迫 章造 事務局長 西国 豊
施設整備課 角保 誠一、大高下 利彦、宗近 英生、永久 丈洋、入矢 哲男
(事務局補助) 株式会社エイト日本技術開発
神谷 敦史、江藤 秀二、森岡 英生

IV 次 第

- 1 前回議事録の確認
- 2 報告
 - (1) 答申について
- 3 その他
 - (1) その他

V 配布資料

- ・【資料1】第8回新ごみ処理施設技術検討委員会会議録(要旨)
- ・【資料2】新たに整備するごみ処理施設の事業方式等について(答申)

VI 前回議事録の確認

委員長：発言者が「委員会」となっているが間違いではないか。

事務局：「委員長」に修正させていただきたい。

委員長：修正した上で確定とする。

VII 審議

(1) 答申について

委員長：公設民営方式は「公設民営方式（DBO）」と表現しているが、BTO方式は「PFI方式（BTO方式）」と表現している。「方式」を付ける、付けないはどのように使い分けているのか。

事務局：特に明確な使い分けの理由はない。ただし、資料の中では、それぞれでの表現で統一している。

委員長：「PFI方式（BTO）」のように「方式」を付けないことで統一したらどうか。

委員：BTO方式の説明で、「施設完成後に所有権が公共に移転する方式」とあるが、「施設完成後に施設の所有権が公共に移転する方式」と修正してほしい。また、競争性の評価で「現在では競争性が確保できない」は「現時点では競争性が確保できない」に修正してほしい。

委員長：修正する。

委員：PFI方式には、BTO方式以外にBOT方式、BOO方式がある。「PFI方式（BTO）」と表現した場合、PFI方式にはBTO方式しかないとの勘違いされる可能性がある。「PFI方式（BTO方式）」と表現した方がよいと考える。

委員：「以下、PFI方式（BTO）」と整理する場合もある。

委員長：PFI方式には、いろいろな方式があるということで、「PFI方式（BTO方式）」と表現することとし、修正なしとする。

委員長：BTO方式は、民間事業者が建設費を調達するが、完成後すぐに所有権を公共に移転するとはどういうことなのか。

事務局：運営期間中に建設費の相当分を民間事業者に分割払いすることとなる。

委員：他都市の事例では、建設が終わった段階で90%程度の建設費を支払い終わっている。

事務局：補足する。一般的なBTO方式は、運営期間中に建設費の相当分を民間事業者に分割払いする。廃棄物処理施設におけるBTO方式の先行事例では、建設費に起債を充当しているといった特例もあるということである。

委員：「競争性を確保することが重要である」とあるが、具体的な方法を想定されているのか。

事務局：現時点で具体的な想定はないが、委員会から検討が必要であるとの意見をもらったと認識している。

委員：具体的には、提案できる処理方式を増やす、予定価格を高く設定する、要求する技術水準を下げる等が考えられるが、現時点でどれを採用することが正解であるかはわからない。事業者選定時に検討するということである。

委員：中間答申の際には、環境に対する配慮についても記述した。答申には環境配慮に関する記載がないがそれでよいのか。

委員長：中間答申は、処理方式に関する内容であり、環境に対する配慮についても記述したが、

今回の答申は事業方式に特化した内容となっているためである。なお、中間答申も管理者に手渡している。

委員：理解した。

委員長：環境に関することも重要な内容であり、ホームページ等で公開する場合は、中間答申と今回の答申をまとめたものにする必要がある。

委員長：「白煙が見えることで地域住民に不安を与えないように取り組む必要がある」との記載がある。この意味は、従来のようにエネルギーを使って白煙を見えないようにしてほしいということではなく、白煙は害のないものであることを正確に住民に説明してほしいということである。

委員：住民に理解を求めていくことは大事である。

委員長：「民間事業者が実施するために不安」との表現があるが、言い過ぎかもしれない。

IX その他

事務局：第9回委員会の議事録は、事務局が作成したものを各委員に送付するので、修正指示等があれば、事務局まで連絡いただきたいと思います。各委員からの指示により議事録を修正し、最終的に委員長に確認していただいた上で確定との流れとさせていただきます。

委員長：事務局より、本日の議事録は委員長に一任してほしいとの提案であるが、その流れでよいか。

一同：はい。

以上